令和2年度

広域行政の概要

芳賀地区広域行政事務組合

目　　次

広域行政の歩み …… １

圏域の概況・広域行政機構 …… ４

共同処理している事務事業 …… ５

広域行政の機構図 …… ６

広域行政の施設 …… ７

資料編 …… １２

　圏域の人口及び面積等 …… １３

　予算の状況 …… １４

　決算の状況 …… １５

　市町分担金の割合 …… １６

　消防の状況 …… １７

　環境クリーンセンターの状況 …… １９

　斎場・市町職員研修の状況 …… ２１

　卸売市場の状況 …… ２２

　職業訓練施設の状況 …… ２４

　芳賀地区エコステーションの稼働状況 …… ２５

　地域振興事業実施状況 …… ３１

広域行政の歩み

昭和３４年１０月　圏域内６市町村により芳賀郡市併設伝染病隔離病舎利用組合を設立、芳賀赤十字病院内に隔離病舎（名称　芳賀赤十字病院併設伝染病隔離病舎）を設置し、患者輸送車を購入

昭和３６年　９月　名称を芳賀郡市衛生事務組合に改め、レントゲン車を購入、結核検診を実施

昭和３９年　６月　組合規約の一部を改正し、し尿の収集及び処分に関する事務を加える

昭和４１年　３月　し尿処理施設（名称　芳賀郡市清掃所）完成（処理能力９０kl／日）

昭和４５年　１月　芳賀地区広域行政推進協議会を設立（地方自治法第２５２条の規定による）

昭和４５年　７月　広域市町村圏（広域市町村圏振興整備措置要綱）の指定を受ける

昭和４６年　３月　芳賀郡市衛生事務組合を解散し、結核検診の事務を除き、芳賀地区広域行政事務組合に引き継ぐ

昭和４６年　４月　芳賀地区広域行政事務組合発足、真岡市より消防庁舎、備品、火葬場、食肉センターの移譲を受ける

昭和４７年　３月　消防茂木分署完成（業務開始昭和４７年２月１０日）
消防芳賀分署完成（業務開始昭和４７年４月１０日）
消防益子分遣所完成（業務開始昭和４７年６月１０日）

昭和４７年　７月　組合規約の一部を改正し、教育研修センター、共同高等職業訓練校、職員の共同研修の項を加える

昭和４８年　１月　消防二宮分遣所完成（業務開始昭和４７年１２月１日）

昭和４８年　３月　芳賀教育研修センター完成（名称を芳賀地区広域行政センターに改める

昭和４８年　４月　組合規約の一部を改正し、学校における教育課程、学習指導その他学校教育における専門的事項の指導、校長教員その他教育関係職員の研修、視聴覚ライブラリーの項を加え、芳賀地区広域行政事務組合教育委員会と指導主事を設置し、芳賀教育研修センターの項を削除する

昭和４９年　４月　組合規約の一部を改正し、卸売市場、市町職員共同採用試験の項を加える

昭和５０年　４月　組合規約の一部を改正し、社会教育に関する連絡調整の項を加える

昭和５０年１０月　卸売市場完成（名称　公設芳賀地方卸売市場）
昭和５０年１１月１日開場

昭和５１年　５月　消防本部、真岡消防署完成（業務開始昭和５１年５月１０日）

昭和５２年１０月　地方自治法施行３０周年記念式において、優良広域市町村圏として自治大臣表彰を受賞

昭和５３年　７月　火葬場改築完成

昭和５４年　１月　組合規約の一部を改正し、救急医療対策のうち在宅当番医制事業及び病院群輪番制病院運営事業に係る補助金の交付に関する事務を加える

昭和５５年　８月　第二環境クリーンセンター着工

昭和５７年　３月　第二環境クリーンセンター完成（処理能力９０kl／日）

昭和５９年　８月　第一環境クリーンセンター（旧芳賀郡市清掃所）改築着工

昭和６０年　４月　隔離病舎を廃止し、宇都宮市と隔離病舎利用に関する協定を結ぶ

昭和６２年　３月　第一環境クリーンセンター完成（処理能力９０kl／日）
平成　２年　３月　食肉センター廃場
平成　２年　８月　組合規約の一部を改正し、不燃性廃棄物処理場、と畜場の項を除く
平成　２年　９月　自治省のモデルふるさと市町村圏としての選定を受ける
平成　２年１０月　組合規約の一部を改正し、ふるさと市町村圏計画、基金の設置に関する条項を加える
平成　２年１０月　芳賀地方ふるさと市町村圏基金１０億円を積み立てる
平成　３年　３月　火葬場待合室増築
平成　３年１０月　組合規約の一部を改正し、火葬場を斎場に名称変更する
平成　４年　２月　食肉センター解体
平成　５年　３月　消防真岡西分遣所完成（業務開始平成５年４月１８日）
平成　５年　４月　消防益子分遣署・二宮分遣署をそれぞれ益子分署・二宮分署とする
平成　６年　３月　蒸気機関車Ｃ１２６６復元運行開始
平成　７年　３月　優良広域市町村圏として自治大臣表彰を受賞
平成　８年　３月　蒸気機関車転車台（真岡駅・茂木駅）竣工
平成１０年　１月　真岡消防署に高規格救急車を配備し、救急救命士による救急業務体制を整える
平成１０年１０月　消防真岡西分遣所で救急業務を開始する
平成１０年１１月　蒸気機関車Ｃ１１３２５運行開始
平成１１年　４月　組合規約の一部を改正し、伝染病患者の収容と治療に関する事務の項を除く
平成１３年　４月　組合規約の一部を改正し、液化石油ガス設備工事届の受理に関する条項を加える
平成１４年　３月　消防市貝分署完成（業務開始平成１４年４月１日）
平成１４年　４月　組合規約の一部を改正し、ごみ処理施設建設事務に関する条項を加える
平成１５年　３月　消防芳賀分署完成（業務開始平成１５年３月３１日）
平成１６年　３月　消防本部に消防緊急通信指令システムを導入
（運用開始平成１６年４月１日）
平成１６年　４月　消防真岡西分遣署を消防真岡西分署とする
平成１８年　４月　芳賀郡市医師会館内に芳賀地区救急医療センター（急患センター）を開設
平成２１年　３月　真岡市と二宮町が合併し、「真岡市」となり構成市町が１市４町になる
「広域行政圏計画策定要綱」「ふるさと市町村圏推進要綱」が廃止
平成２１年　４月　組合規約の一部を改正し、教科用図書の選定に関する事務を加える
平成２３年　６月　東日本大震災の影響により、芳賀地区広域行政センターを解体
組合規約の一部を改正し、栃木県真岡市下籠谷４４１２番地に事務局を移転する
平成２４年　１月　ごみ処理施設着工
平成２５年　４月　第一環境クリーンセンター、第二環境クリーンセンターの事務処理一元化により第一環境クリーンセンターに統合する
平成２６年　３月　ＳＬ運行２０周年記念式典開催
平成２６年　３月　ごみ処理施設「芳賀地区エコステーション」完成
平成２６年　４月　芳賀地区エコステーションの稼働に伴い、組合規約の一部を変更し、ご

み処理施設建設に関する事務を除き、ごみ処理施設の設置及び管理に関する事務を加える

平成２６年　４月　組合規約の一部を改正し、移動系防災行政無線設備のうち、統制局設備及び基地局設備の整備及び管理に関する事務を加える

平成２７年　１月　一般廃棄物最終処分場着工

平成２７年　４月　組合規約の一部を改正し、教科用図書の選定に関する事務を除き、教科用図書の採択地区協議会の庶務に関する事務を加える

平成２８年　３月　組合規約の一部を改正し、学校教育に関する専門的事項の指導に関する事務、社会教育に関する連絡調整並びに視聴覚ライブライリーの設置及び維持管理に関する事務、教育関係職員の研修に関する事務、教科用図書の採択地区協議会の庶務に関する事務を除く
芳賀地区広域行政事務組合教育委員会の廃止

平成２８年　３月　真岡消防署益子分署完成（業務開始平成２８年３月２４日）

平成２８年１１月　一般廃棄物最終処分場「エコフォレスト」完成
（稼働開始平成２９年１月４日）

平成２９年　３月　真岡消防署茂木分署完成（業務開始平成２９年３月２４日）

平成３１年　３月　真岡消防署二宮分署完成（業務開始平成３１年３月２２日）

平成３１年　３月　芳賀地区救急医療センター業務廃止

平成３１年　４月　組合規約の一部を改正し、広域市町村圏計画に関する事務、芳賀地区救急医療センターに関する事務、ふるさと市町村圏計画の策定に関する事務を除く。ふるさと市町村圏計画に基づく事業を広域的な地域振興事業に改める

令和　２年　３月　消防本部の消防緊急通信指令システム更新（運用開始令和２年４月１日）

芳賀地区の概況

芳賀地区は、栃木県の南東部、茨城県に接する位置にあり、首都東京から１００㎞圏、県都宇都宮市に隣接し、真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町の１市４町から構成されています。

地区内を流れる鬼怒川、五行川、小貝川、那珂川の豊かな水によって県南部の穀倉地帯の一角を形成するほか、全国１位の生産高を誇るいちごや、県内有数の生産量をもつ梨など、様々な野菜や果物も多く生産され、首都圏農業を推進しています。

また、宇都宮テクノポリスの指定等により、産・学・住のバランスのとれた地域づくりを目指しています。

そのほか、「益子焼」、「真岡もめん」などの伝統工芸品や「ツインリンクもてぎ」、「芳那の水晶湖・芝ざくら公園」、「芳賀温泉ロマンの湯」などのレジャー施設等の観光資源にも恵まれ、中央を通る真岡鐵道のＳＬ列車の運行と合わせて、広域的な観光振興にも取り組んでいます。

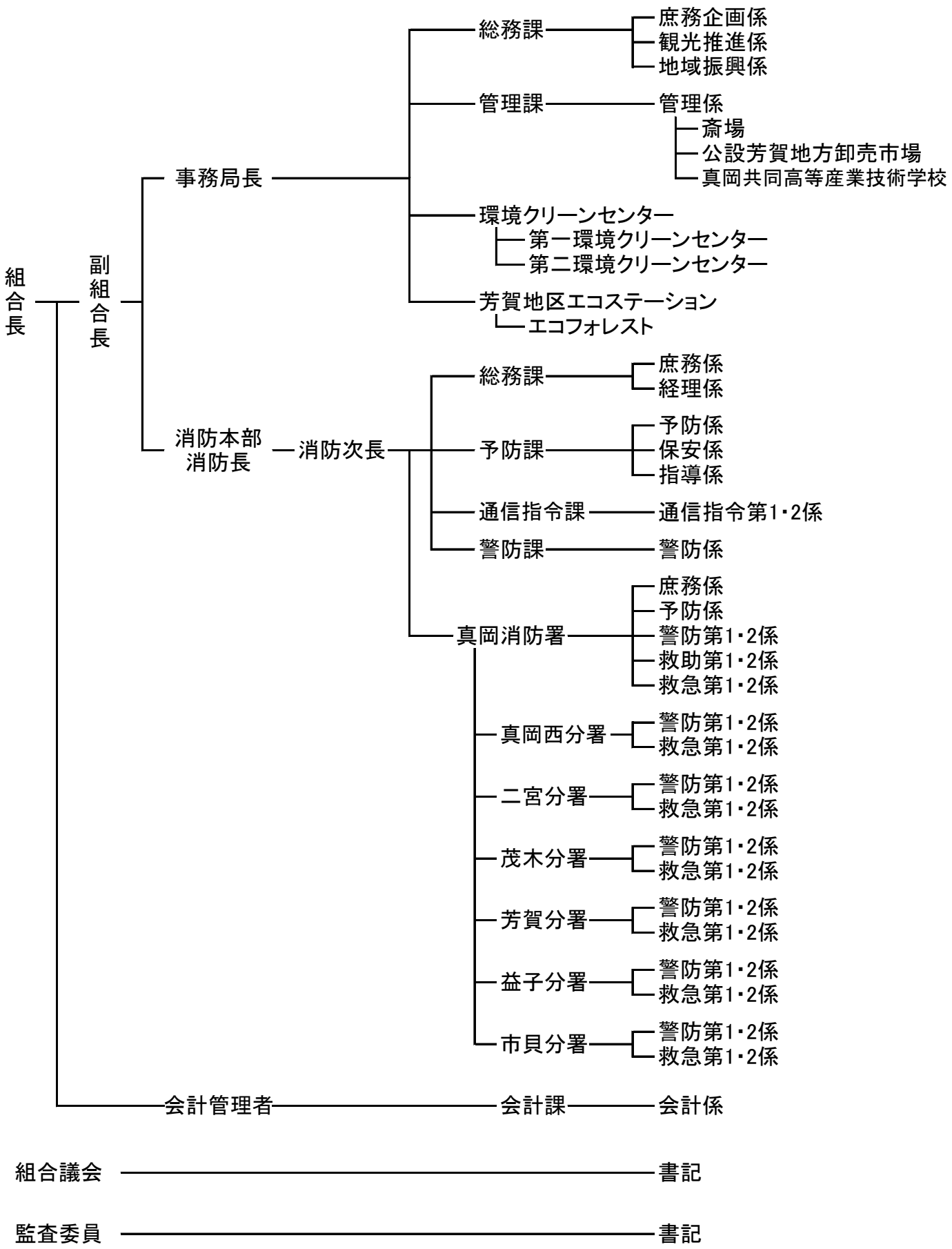
広域行政機構

名　　称	芳賀地区広域行政事務組合
設立年月	昭和４６年４月 （芳賀地区広域市町村圏指定は昭和４５年７月）
構成市町名	真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町
事務局所在地	栃木県真岡市下籠谷４４１２番地
組合長	構成市町長による互選（現在　真岡市長）
副組合長	組合長以外の市町長（組合長を除く町長４名）
議　　員	構成市町の議会において選出された議員 １０名（真岡市２名、益子町２名、茂木町２名、 市貝町２名、芳賀町２名）
監査委員	関係市町の監査委員のうちから組合長が組合議会の同意を得て、識見を有する者を１名、組合議員から１名をそれぞれ選任する。 ２名　（有識見者　１名　組合議員　１名）
職員定数	組合長の事務部局　　７０名 （総務課、管理課、会計課、環境クリーンセンター、芳賀地区エコステーション） 議会の事務部局　　１名 監査委員の事務部局　　１名 消防長の事務部局　　２０１名 **合　　計　　２７３名**

共同処理している事務事業

（１）し尿の収集と処分に関する事務
（２）消防に関する事務（消防団に関する事務を除く）
（３）斎場の設置並びに維持管理に関する事務
（４）職業能力開発促進法（昭和４４年法律第６４号）第２５条に定める「職業訓練施設」の設置及び維持管理に関する事務
（５）職員の共同研修に関する事務
（６）卸売市場の設置及び維持管理に関する事務
（７）職員の共同採用試験に関する事務
（８）救急医療対策事業のうち、病院群輪番制病院運営事業及び小児救急拠点病院運営事業に係る補助金の交付に関する事務
（９）広域的な地域振興事業の実施に関する事務
（10）液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和４２年法律第１４９号）に基づく、液化石油ガス設備工事届の受理に関する事務
（11）ごみ処理施設の設置及び管理運営に関する事務（現に真岡市及び芳賀郡中部環境衛生事務組合がそれぞれ設置している施設に関するものを除く。）
（12）移動系防災行政無線設備のうち、統制局設備及び基地局設備の整備及び管理に関する事務

芳賀地区広域行政事務組合機構図



広域行政の施設

消　　防　（関連資料：17・18 ページ）

【消防本部】
〒321-4305
真岡市荒町 107-1
ＴＥＬ　0285-82-3213
ＦＡＸ　0285-83-3746

【真岡消防署】
〒321-4305
真岡市荒町 107-1
ＴＥＬ　0285-82-3161
ＦＡＸ　0285-83-3764

【真岡西分署】
〒321-4364
真岡市長田 1974-4
ＴＥＬ　0285-83-2424
ＦＡＸ　0285-84-6100

【二宮分署】
〒321-4521
真岡市久下田 1241-1
ＴＥＬ　0285-74-0537
ＦＡＸ　0285-74-0334

【茂木分署】
〒321-3564
茂木町増井 40-1
ＴＥＬ　0285-63-0201
ＦＡＸ　0285-63-0811

【芳賀分署】
〒321-3304
芳賀町祖母井 1064
ＴＥＬ　028-677-0212
ＦＡＸ　028-677-0781

【益子分署】
〒321-4217
益子町益子 2698-1
ＴＥＬ　0285-72-3651
ＦＡＸ　0285-72-3846

【市貝分署】
〒321-3423
市貝町市塙 1239-3
ＴＥＬ　0285-67-1119
ＦＡＸ　0285-67-1190

広域消防は、昭和 46 年 4 月に芳賀地区広域行政事務組合消防本部として発足し、
年々整備拡充され、現在 1 本部、1 署、6 分署を擁し、消防車両・救急車両等を
39 車両、2 艇保有しています。圏域住民の尊い生命と財産を守るため日夜活動しています。

◀消防自動車

◀救助隊の訓練

▶高規格救急車

▶通信指令室

環境クリーンセンター　（関連資料：19・20 ページ）

【第一環境クリーンセンター】

〒321-4106　益子町七井 2430
ＴＥＬ　0285-72-2522
ＦＡＸ　0285-72-2510
処理区域：益子町、茂木町
市貝町、芳賀町

【第二環境クリーンセンター】

〒321-4513　真岡市三谷 780
処理区域：真岡市

１．収集形態

（１）収集形態　　直営（浄化槽清掃一部民間委託）
（２）収集車両　　組合所有 9 台（うち予備車 2 台）
（３）手数料　　し尿処理手数料　　18ℓ　当たり　　200 円
　　し尿浄化槽清掃手数料　1m³ 当たり　10,000 円

２．環境クリーンセンターの処理施設

	【第一環境クリーンセンター】	【第二環境クリーンセンター】
（１）運転開始	昭和 62 年 4 月 1 日	昭和 57 年 4 月 1 日
（２）処理能力	1 日　90kℓ	1 日　90kℓ
（３）処理方式	標準脱窒素処理方式（旧低希釈二段活性汚泥法）	標準脱窒素処理方式（旧低希釈二段活性汚泥法）
（４）処理業務	委託	委託
（５）総工事費	1,831,586 千円	1,815,667 千円
（６）敷地面積	13,357 ㎡	32,072 ㎡
（７）延床面積	3,979 ㎡	4,321 ㎡
（８）高度処理設備	凝集沈殿、砂濾過、オゾン	加圧浮上、砂濾過、オゾン

斎　　場（関連資料：21 ページ）

〒321-4362　真岡市熊倉町 4961
ＴＥＬ　0285-82-3073
ＦＡＸ　0285-82-3073

斎場は、昭和 53 年に建築され、火葬炉 4 基、待合室 4 室を備えています。

１．開場年月　　昭和 53 年 7 月
２．炉　　数　　4 基
３．炉 方 式　　完全独立型 2 段
　　3 次燃焼方式
４．建物構造及び面積　　鉄筋コンクリート平屋建 729 ㎡
５．敷地面積　　3,993.73 ㎡

卸売市場(関連資料：22・23 ページ)

〒321-4303　真岡市八條 475
（担当課：管理課）
ＴＥＬ　0285-82-9151
ＦＡＸ　0285-82-9152

公設芳賀地方卸売市場は、昭和 50 年に開設され、以来年々変わる食生活をみつめながら、一貫して新鮮な食品を食卓へ送り届けています。

１．名　　称　　公設芳賀地方卸売市場
２．開場年月　　昭和 50 年 11 月
３．卸売会社　　1 社　株式会社芳賀食品
４．取扱品目　　青果部・水産物部
５．付属店舗　　1 店
６．買 受 人　　126 名　（青果部 63 名　　水産物部 63 名）
７．敷地面積　　21,235 ㎡
８．延床面積　　3,966.07 ㎡

共同高等産業技術学校 (関連資料：24 ページ)

〒321-4303　真岡市八條 106-1
ＴＥＬ　0285-83-3201
ＦＡＸ　0285-83-3850

真岡共同高等産業技術学校は、建築、建築製図など、技能者の養成と資質の維持向上を図ることを目的とした認定職業訓練校です。

１．名　　称　　真岡共同高等産業技術学校
２．開校年月　　昭和 48 年 4 月
３．運　　営　　職業訓練法人
　　真岡共同高等産業
　　技術学校運営会
４．訓 練 日　　毎週土曜日
５．訓練期間　　木造建築科　3 年
　　建築設計科　2 年
６．敷地面積　　1,620.36 ㎡

芳賀地区エコステーション　（関連資料：25～28 ページ）

〒321-4412　真岡市堀内 1839
ＴＥＬ　0285-81-1244
ＦＡＸ　0285-81-1266

１．名　　称　芳賀地区エコステーション
２．稼働年月　平成 26 年 4 月
３．施設概要
〈熱回収施設〉
・処理能力　143 ㌧/日（71.5 ㌧×2 炉）
・処理方式　流動床式ガス化溶融炉方式
・発電能力　1,970kWh（最大）
〈リサイクル施設〉
・処理能力　19 ㌧/5 時間
〈その他の施設〉
管理棟、計量棟、ストックヤード、スラグヤード、多目的広場等
４．総工事費　　8,107,835 千円
５．敷地面積　　61,651.74 ㎡
建築面積　　〈熱回収施設〉3,264 ㎡　〈管理棟・リサイクル施設〉2,838 ㎡
延床面積　　〈熱回収施設〉6,289 ㎡　〈管理棟・リサイクル施設〉4,776 ㎡

熱回収施設は、ごみ焼却設備に「流動床式ガス化溶融炉」を導入し、ごみを効率よく安定処理するとともに排ガス中の有害物質の除去、最終処分量の削減を図り、また、余熱を利用した発電、焼却灰のスラグ化、鉄類、アルミ類などの資源の回収を図っています。

リサイクル施設では、ごみの中から資源（鉄・金属など）を選別し、リサイクルすることによって、再び新しい製品に生まれ変わります。これにより資源循環型社会の実現に貢献するとともに、地球環境の保全に努めています。

また、環境学習として「親しむ・知る・行動する」の３つのステップのもと体験を通して環境問題やリサイクルについて楽しみながら学習できます。施設見学や再生品展示などを行い、エコライフのための拠点施設を目指します。

▼再生品販売

▼施設見学

▼環境学習

エコフォレスト　（関連資料：29、30 ページ）

〒321-3301　芳賀町給部 317-15
（担当課：芳賀地区エコステーション）

１．名　　称　エコフォレスト（一般廃棄物最終処分場）
２．稼働年月　平成 29 年１月
３．施設概要
〈浸出水処理施設〉
・処 理 方 式　凝集沈殿処理＋砂ろ過＋逆浸透膜処理
・処　理　量　10 ㎥/日
・濃縮塩処理　蒸発乾燥
〈埋立施設〉
・埋　立　地　コンクリートピット構造（長さ約 108m 幅約 32m 平均深さ 9m）
・遮　水　工　メタロセン系ポリエチレンシート　底面：二重シート＋漏水検知システム
・埋 立 容 量　26,000 ㎥
・埋　立　物　焼却残渣・不燃残渣・溶融スラグ
・埋 立 構 造　準好気性埋立
・埋 立 方 式　サンドイッチ方式
・埋 立 期 間　15 年間
４．総工事費　　2,871,180 千円
５．敷地面積　　22,775.67 ㎡
建築面積　　〈浸出水処理施設〉591.12 ㎡　〈埋立施設〉3,798.65 ㎡

エコフォレストは、多重安全の仕組みを生かしたクローズド型一般廃棄物最終処分場です。

埋立施設の構造はコンクリートピット型で、上部に鉄骨造の被覆施設を設置し、計画的な散水により焼却残渣等の飛散や浸出水の量をコントロールします。また、埋立地の内部には遮水シートを敷設し、漏水検知システムやガス検知システム等の最新の設備を設置しています。

浸出水処理施設は、浸出水を独自の逆浸透法による処理システムで、ＢＯＤ、ＣＯＤ窒素成分、塩化物イオン、ダイオキシン類等を除去します。汚濁物質を除去した処理水は、雨水とともに散水用として循環利用し、処理水を外部に放流しない構造となっています。

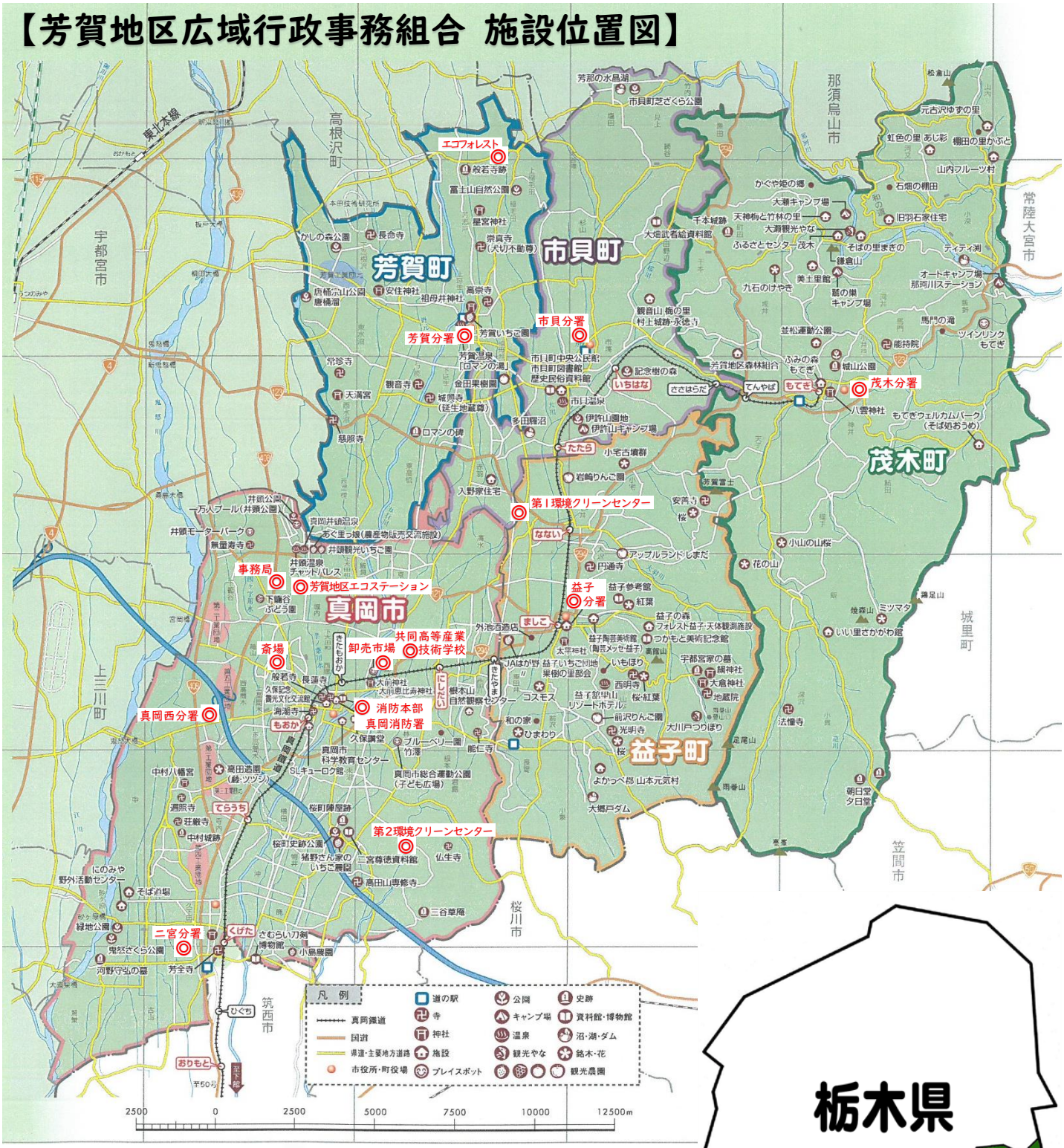
▼脱塩処理装置

▼濃縮装置

▼埋立施設内部

資　料　編

【芳賀地区広域行政事務組合 施設位置図】



【事務局】

芳賀地区広域行政センター１階

〒321-4415

真岡市下籠谷 4412

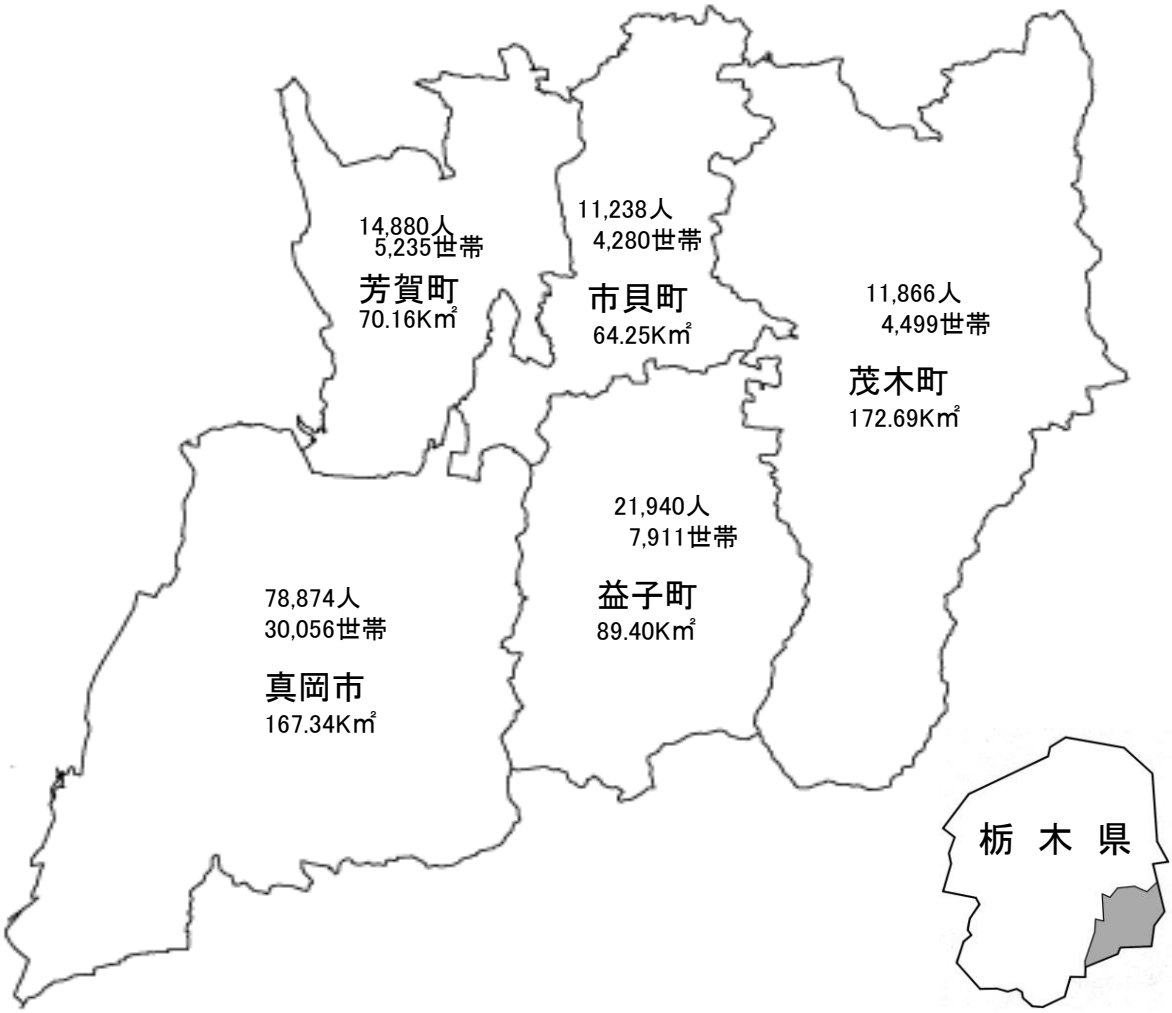
ＴＥＬ　0285-82-9151

ＦＡＸ　0285-82-9152

圏域の人口及び面積等

1　人口、世帯数、面積、人口密度概要図

（令和2年4月1日現在）



区　分	人 口 （ 人 ）	世　帯　数	面 積 （ K ㎡ ）	人口密度(人/K㎡)
圏 域 計 （ A ）	138,798	51,981	563.84	246.17
県　計 （ B ）	1,934,141	797,680	6,408.09	301.83
県 比 率 A ／ B	7.2%	6.5%	8.8%	―

2　市町別人口推移

（単位：人）

市 町 名	昭 和 60 年	平 成 7 年	平 成 1 7 年	平成29年	平 成 30 年	令 和 元 年
真 岡 市	57,261	63,342	66,362	79,548	79,476	79,109
二 宮 町	17,290	17,303	16,640			
益 子 町	23,395	25,255	25,080	22,743	22,443	22,116
茂 木 町	19,656	18,532	16,403	12,616	12,311	12,046
市 貝 町	10,821	12,546	12,401	11,495	11,367	11,314
芳 賀 町	17,160	17,424	16,367	15,032	14,955	14,919
合　計	145,583	154,402	153,253	141,434	140,552	139,504

（10月1日現在）

※人口・世帯数は、栃木県毎月人口推計速報（栃木県企画部統計課）より

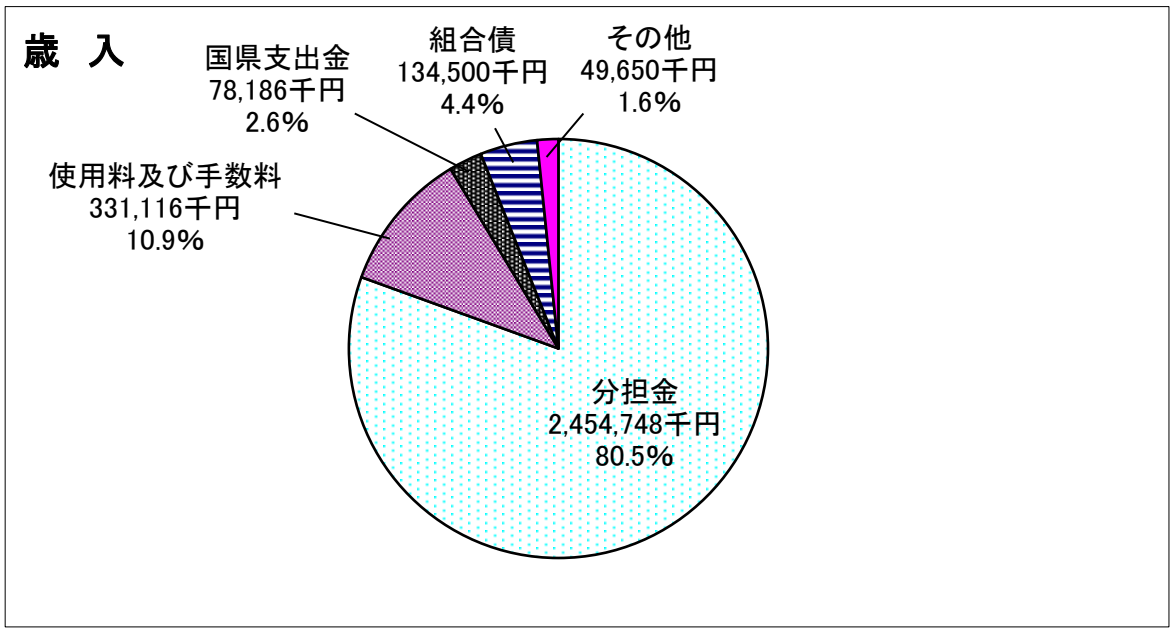
予算の状況

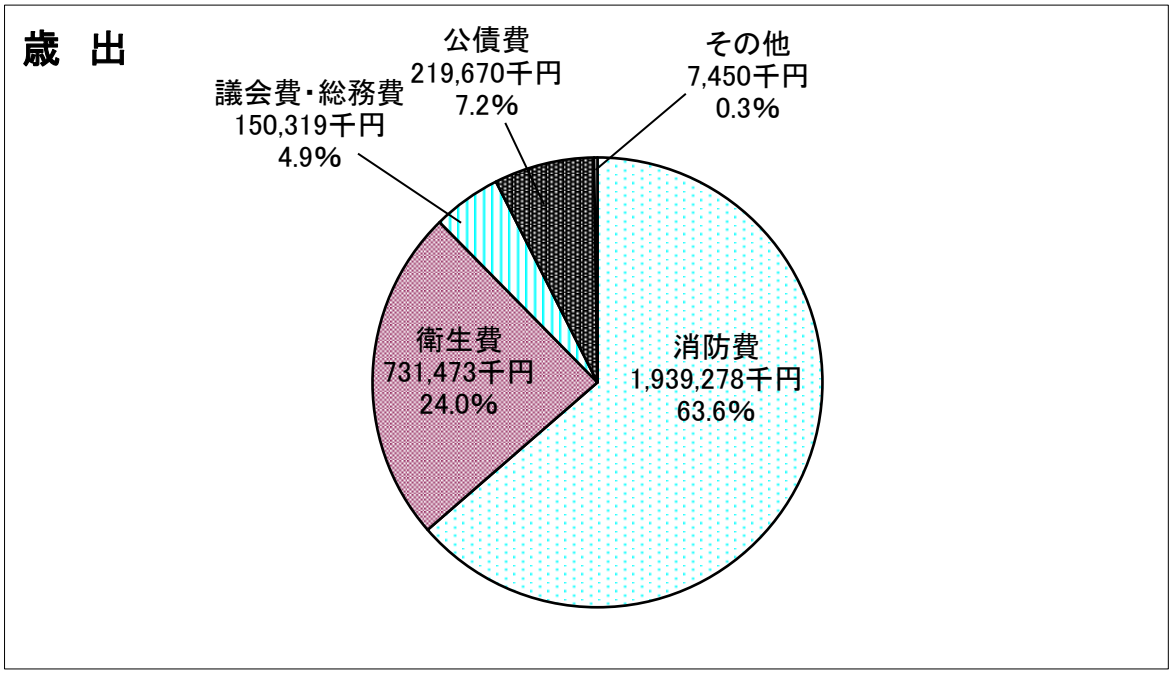
① 会計別予算の状況

（単位：千円）

区分		令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
一般会計		3,048,190	3,349,298	△ 301,108	−9.0%
特別会計	ごみ処理施設	835,280	931,450	△ 96,170	−10.3%
	卸売市場	12,156	11,809	347	2.9%
	芳賀地方ふるさと市町村圏基金	2,364	28,111	△ 25,747	−91.6%
	小計	849,800	971,370	△ 121,570	−12.5%
合計		3,897,990	4,320,668	△ 422,678	−9.8%

② 一般会計予算内訳(令和2年度)





決算の状況

1　各会計別決算状況

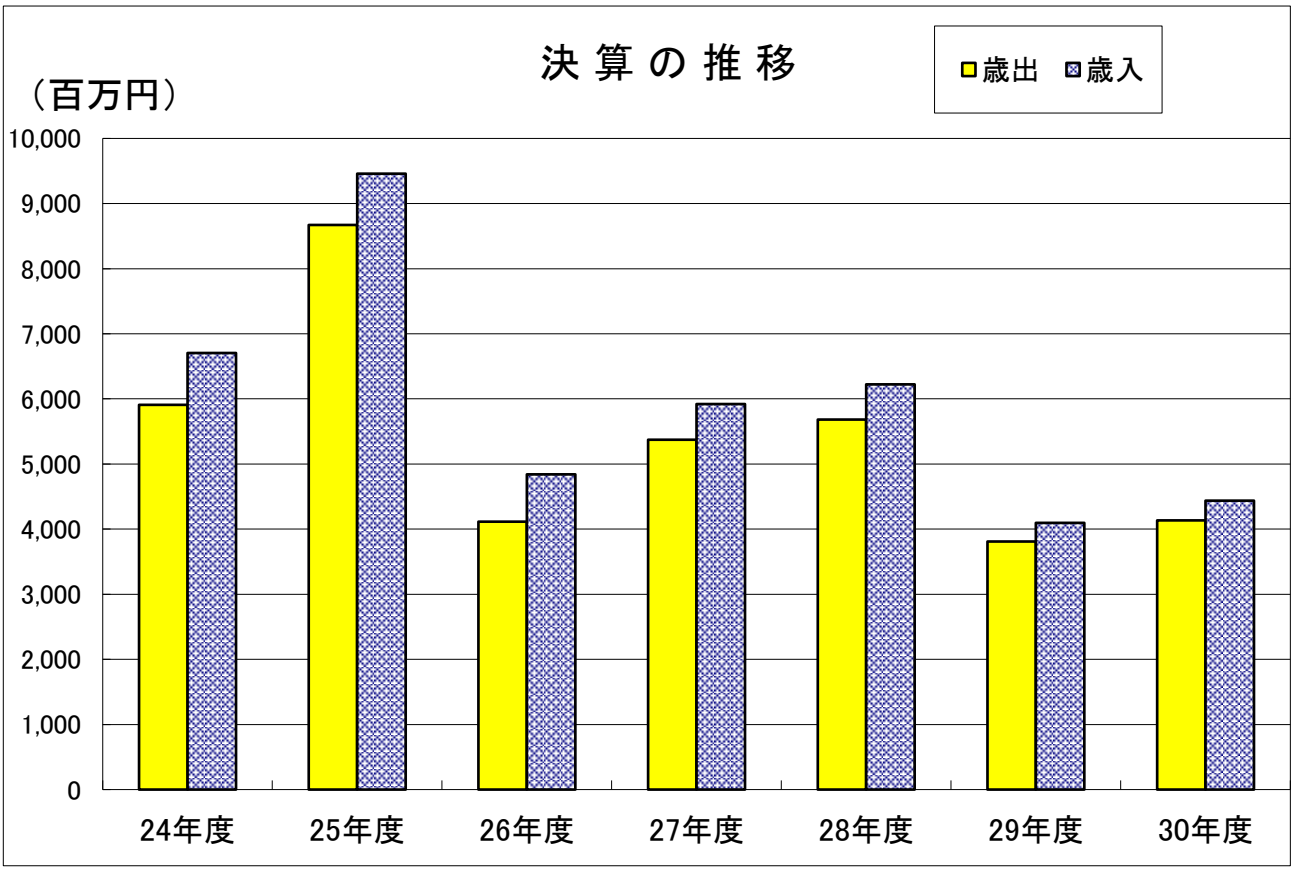
（単位：千円）

会　計　別	区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
一　般　会　計	歳入	3,048,643	2,703,997	3,282,920	3,704,318	3,275,688	2,939,942	3,242,810
	歳出	2,876,023	2,513,360	2,776,217	3,509,029	3,056,009	2,795,623	3,142,260
救急医療センター特別会計	歳入	99,085	95,363	126,724	87,048	89,613	88,462	113,329
	歳出	58,885	59,847	89,670	58,866	61,519	61,971	113,329
ごみ処理施設特別会計	歳入	3,529,126	6,631,437	1,403,098	2,100,189	2,778,826	1,034,290	1,013,672
	歳出	2,949,132	6,074,920	1,226,153	1,783,829	2,543,947	927,428	821,770
卸売市場特別会計	歳入	17,028	17,086	17,379	18,110	19,480	21,347	18,668
	歳出	11,251	11,173	10,806	10,667	12,024	12700	10,257
芳賀地方ふるさと市町村圏基金特別会計	歳入	11,455	11,366	11,054	11,052	59,278	11680	48,895
	歳出	11,133	10,929	10,930	10,929	10,999	11,418	48,530
合　　計	歳入	6,705,337	9,459,249	4,841,175	5,920,717	6,222,885	4,095,721	4,437,374
	歳出	5,906,424	8,670,229	4,113,776	5,373,320	5,684,498	3,809,140	4,136,146

2　決算の推移

（単位：百万円）

区　分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歳　入	6,705	9,459	4,841	5,921	6,223	4,096	4,437
歳　出	5,907	8,671	4,114	5,373	5,684	3,809	4,136



市町分担金の割合（令和2年度）

区分	節	説明	負担方法
一般会計	議会総務費	議会総務費	均等割 10%　人口割 90%
		議会総務費（マラソン人件費）	担当市町 100%
		企画費(マラソン事業)	均等割 100%
		市町職員研修費	均等割 10%　職員数割 90%
		市町職員採用試験費	均等割 10%　職員数割 90%
	斎場費	斎場運営費	均等割 10%　人口割 40% 火葬件数割 50%
	救急医療対策事業費	病院群輪番制運営費	真岡市 65% 4町 35%　（均等割 100%）
		病院群輪番制設備費	真岡市 65% 4町 35%　（均等割 100%）
		小児拠点病院運営費	真岡市 65% 4町 35%　（均等割 100%）
	し尿処理費	し尿処理費	し尿処理量割 100%
	常備消防費	常備消防費	均等割 10%　人口割 50% 配置職員数割 40%
		消防公債費	均等割 10%　人口割 50% 配置職員数割 40%
		防災行政無線費	均等割 50%　人口割 50%
		防災行政無線公債費	個別整備費割 100%
	職業訓練費	真岡共同高等産業技術学校運営費	均等割 10%　生徒数割 90%

卸売市場特別会計	卸売市場費	真岡市 敷地課税差額補填金＋65% 4町 35%　（均等割 100%）

ごみ処理施設特別会計	ごみ処理施設費	ごみ量割 100%

芳賀地方ふるさと市町村圏基金	芳賀地方ふるさと市町村圏基金積立金 均等割 30%　人口割 70%（平成元年10月1日）

消防の状況

1　消防力の状況

（令和2年4月1日現在）

区分		本部（署）	真岡西分署	二宮分署	茂木分署	芳賀分署	益子分署	市貝分署	合計
職員配置数		83	18	18	20	20	20	20	199
消防車両等	消防ポンプ自動車	1		1	1	1	1		5
	水槽付ポンプ車	2	1	1	1	1	1	1	8
	梯子付ポンプ車	1							1
	化学ポンプ車	1							1
	救急自動車	2	1	1	2	1	1	1	9
	救助工作車	1							1
	指揮車・査察車	3							3
	救命艇	1			1				2
	資機材運搬車	1							1
	連絡車等	4	1	1	1	1	1	1	10
無線	基地局	2			2				4
	固定局	1			1				2
	移動局	20	4	5	7	5	6	5	52
	携帯無線	45	12	16	16	16	16	12	133

2　火災発生の状況

区分			平成7年	平成17年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
火災件数	発生件数		74	70	87	70	81	63	89
	内訳	建物火災	53	60	40	36	36	33	40
		林野火災	4	1	5	5	5	3	10
		車両火災	12	5	6	6	4	7	5
		その他	5	4	36	23	36	20	34
面積	建物（㎡）		4,436	4,709	4,095	1,909	3,097	4,632	4,293
	林野（a）		80	1	39	6	65	88	121
損害額（百万円）			477	252	223	150	137	481	287

3　令和元年市町別火災発生状況

区分			真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	合計
火災件数	発生件数		40	13	13	11	12	89
	内訳	建物火災	22	6	5	3	4	40
		林野火災	2	1	6	1	0	10
		車両火災	1	2	0	1	1	5
		その他	15	4	2	6	7	34
面積	建物（㎡）		2,772	735	142	312	332	4,293
	林野（a）		20	11	90	0	0	121
損害額（千円）			222,289	29,864	6,123	19,147	9,844	287,267

4　年別市町火災発生状況

区　　分	平成7年	平成17年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
真岡市	31	31	48	40	46	33	40
二宮町	12	7					
益子町	6	15	14	9	10	8	13
茂木町	15	5	11	7	8	7	13
市貝町	8	6	10	7	11	8	11
芳賀町	2	6	4	7	6	7	12
合　計	74	70	87	70	81	63	89

5　救急発生件数

区　分	平成7年	平成17年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
出動件数	2,773	4,965	6,605	6,566	6,409	7,018	6,565
搬送人員	2,833	4,763	6,276	6,259	6,061	6,670	6,229
不搬送件数	167	399	431	424	456	446	399

6　令和元年救急車出動状況

区　分	真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	管轄外市町村
救急件数	3,775	933	674	472	707	4

7　令和元年事故種別救急発生状況

種別／区分	火災事故	自然災害事故	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
出動件数	34	1	5	494	76	42	796	21	65	4,233	798	6,565
搬送人員	3	0	3	501	76	43	765	19	41	3,998	780	6,229
不搬送件数	31	1	2	47	1	0	34	2	24	239	18	399
搬送人員の比率（　%　）	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	1.2%	0.7%	12.3%	0.3%	0.7%	64.2%	12.5%	100%

環境クリーンセンターの状況

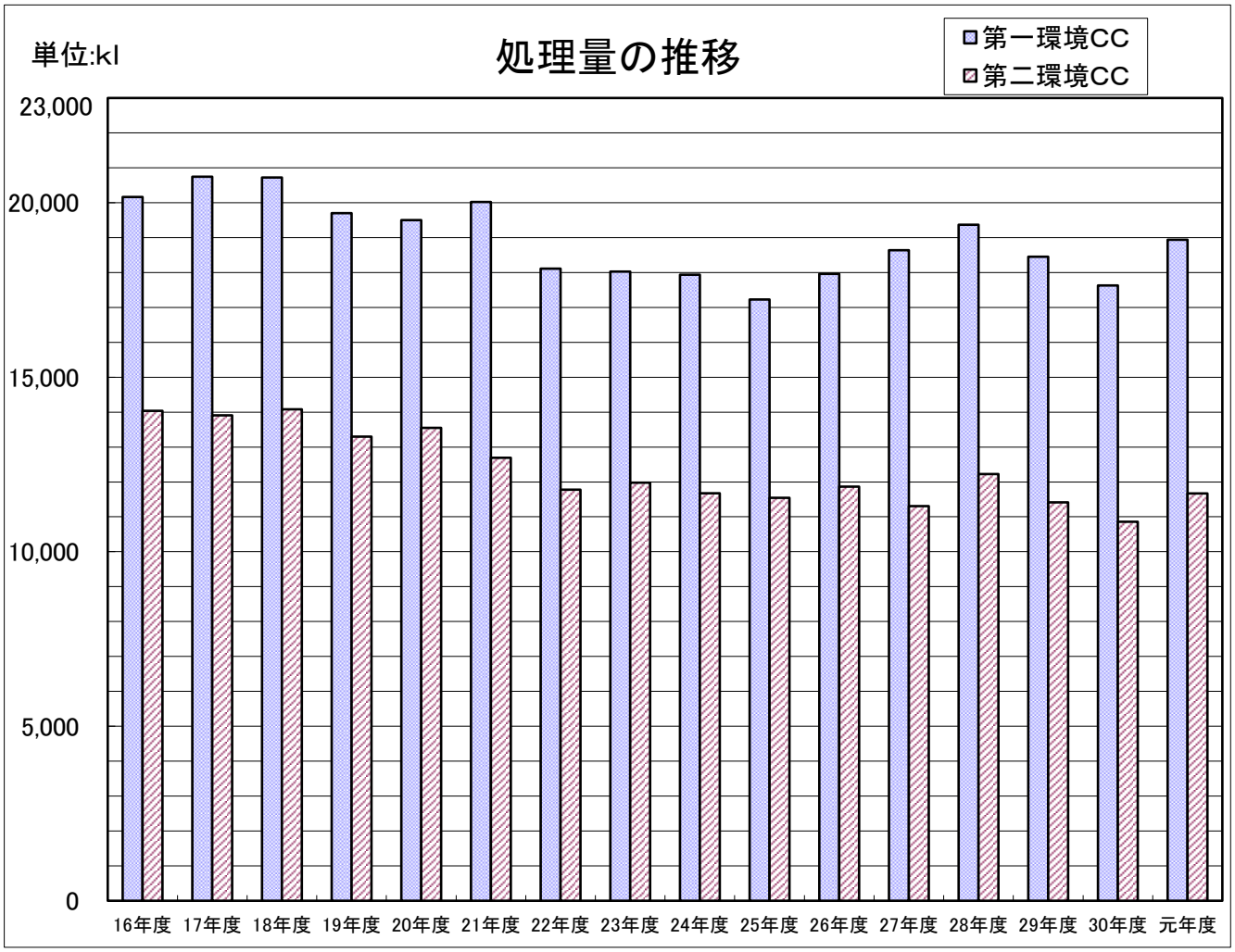
1　市町別し尿処理状況（浄化槽汚泥を含む）

（単位：kl／年）

年度	区　分	真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	計
30	処理量	10,859	6,225	3,184	3,578	4,642	28,488
	割合（%）	38.1	21.9	11.2	12.6	16.3	100.0
元	処理量	11,669	6,463	3,370	3,778	5,327	30,607
	割合（%）	38.1	21.1	11.0	12.3	17.3	100.0
前年比		1.07	1.04	1.06	1.06	1.15	1.07

2　処理量の推移

『第一環境CC』　第一環境クリーンセンター（益子町、茂木町、市貝町、芳賀町）
『第二環境CC』　第二環境クリーンセンター（真岡市）



処理量の推移　（単位kl）

区　分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
第一環境CC	20,164	20,745	20,723	19,701	19,502	20,021	18,111	18,027
第二環境CC	14,037	13,908	14,081	13,298	13,549	12,692	11,778	11,979

区　分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
第一環境CC	17,937	17,227	17,961	18,639	19,369	18,452	17,629	18,939
第二環境CC	11,675	11,545	11,865	11,307	12,226	11,415	10,859	11,670

３ 令和元年度月別し尿処理量及び件数

月 別	第一環境クリーンセンター		第二環境クリーンセンター		合　　計	
	処理量(kl)	件数(件)	処理量(kl)	件数(件)	処理量(kl)	件数(件)
4 月	1,650	1,585	1,069	1,122	2,719	2,707
5 月	1,796	1,555	951	976	2,747	2,531
6 月	1,680	1,613	1,155	1,103	2,835	2,716
7 月	1,912	1,584	1,122	1,080	3,034	2,664
8 月	1,398	1,446	747	939	2,145	2,385
9 月	1,517	1,446	870	949	2,387	2,395
10 月	1,712	1,576	956	1,048	2,668	2,624
11 月	1,511	1,427	953	987	2,464	2,414
12 月	1,234	1,490	920	1,045	2,154	2,535
1 月	1,567	1,340	855	871	2,422	2,211
2 月	1,342	1,346	834	878	2,176	2,224
3 月	1,620	1,532	1,237	1,050	2,857	2,582
合 計	18,939	17,940	11,669	12,048	30,608	29,988
月平均	1,578	1,495	972	1,004	2,551	2,499
日平均①	77.9	73.8	48.0	49.6	126.0	123.4
日平均②	51.9	49.2	32.0	33.0	83.9	82.2

日平均①：合計/収集日数（収集日数240日）　日平均②：合計/稼働日数（稼働日数365日）

４ し尿処理計画の推移

区　　分		平成7年度	平成17年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
①広域行政圏人口	（人）	154,123	151,699	148,327	147,167	146,558	145,419	144,705
②計画処理区域内人口	（人）	154,123	151,699	148,327	147,167	146,558	145,419	144,705
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
水洗化人口	公共下水道（人）	23,915	38,737	55,540	56,761	58,295	59,865	60,176
		15.5%	25.5%	37.4%	38.6%	39.8%	41.2%	41.6%
	浄　化　槽（人）	79,041	87,831	85,871	83,966	81,879	79,739	79,373
		51.3%	57.9%	57.9%	57.1%	55.9%	54.8%	54.9%
	③　計（人）	102,956	126,568	141,411	140,727	140,174	139,604	139,549
		66.8%	83.4%	95.3%	95.6%	95.6%	96.0%	96.4%
④非水洗化人口	（人）	51,167	25,131	6,882	6,440	6,384	5,815	5,156
		33.2%	16.6%	4.6%	4.4%	4.4%	4.0%	3.6%
⑤し尿収集量	（kl）	43,888	34,653	29,826	29,946	31,593	29,867	28,488
収集処理内訳	し尿（kl）	26,148	12,842	7,710	7,204	7,228	5,115	4,611
		59.6%	37.1%	25.8%	24.1%	22.9%	17.1%	16.2%
	浄化槽汚泥（kl）	17,740	21,811	22,116	22,742	24,365	24,752	23,877
		40.4%	62.9%	74.2%	75.9%	77.1%	82.9%	83.8%

（広域行政圏人口は、各年の10月1日現在の住民基本台帳の人口）

斎場の状況

1　火葬件数の推移

※身体の一部、改葬、汚物は除く

区分	真岡市	二宮町	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	上三川町	圏域外	計
平成 7年度	322	120	183	75	47	95	145	52	1,039
平成17年度	506	171	243	237	100	174	213	72	1,716
平成27年度	893		273	231	149	205	254	87	2,092
平成28年度	807		287	244	130	214	239	81	2,002
平成29年度	838		295	196	143	201	273	83	2,029
平成30年度	833		281	221	147	198	291	70	2,041
令和元年度	849		290	227	147	200	260	67	2,040

市町職員研修の状況

1　研修の状況

年度 / 種別	平成7年度			平成17年度			平成29年度			平成30年度			令和元年度		
	回数	日数	人数	回数	日数	人数	回数	日数	人数	回数	日数	人数	回数	日数	人数
新採用職員研修	1	13	24	1	12	12	1	8	52	1	8	57	1	8	73
接遇研修	2	4	33	2	4	28	3	6	67	3	6	47	3	6	59
主事技師研修	1	6	41	1	7	24	1	6	44	1	6	60	1	6	54
地方公務員法選択講座	2	6	36	2	6	27	1	2	28	1	2	38	1	2	31
地方自治法選択講座	2	6	34	1	3	25	1	2	33	1	2	30	1	2	35
民法選択講座	2	8	27	1	4	22	1	3	36	1	3	31	1	3	25
文書事務講座	1	1	35	2	2	36	1	1	50	1	1	42	1	1	39
JST研修（基本コース）	2	6	40	2	6	33	1	3	29	1	3	26	1	3	28
JST研修（応用実践コース）	2	4	38	2	4	24	2	4	28	2	4	25	1	1	25
現業職員研修	1	1	105	1	1	76	1	1	29	1	1	26	1	1	16
管理監督者研修	1	1	111	1	1	55	–	–	–	–	–	–	–	–	–
管理者研修	1	2	15	1	2	11	1	2	14	1	2	12	1	2	13
英会話講座	1	10	16	1	10	23	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ライフプラン研修	1	1	16	1	1	23	1	1	24	1	1	27	1	1	18
文書デザイン講座	–	–	–	1	1	9	–	–	–	–	–	–	–	–	–
OA講座	–	–	–	6	12	73	–	–	–	–	–	–	–	–	–
折衝力交渉力向上研修	–	–	–	1	2	25	1	2	23	1	2	21	1	2	26
創造性開発研修	–	–	–	1	2	22	1	2	18	1	2	23	1	2	23
中堅職員研修	–	–	–	1	2	18	1	2	20	1	2	28	1	2	19
メンタルヘルス研修	–	–	–	–	–	–	1	1	19	1	1	25	1	1	17
法制執務研修	–	–	–	–	–	–	1	2	25	1	2	24	1	2	16
合計	20	69	571	29	82	566	20	48	539	20	48	542	19	45	517
市町別研修受講状況　真岡市	299			135			160			152			168		
二宮町	99			79									0		
益子町	87			64			79			69			53		
茂木町	69			58			62			64			56		
市貝町	33			48			59			66			51		
芳賀町	83			69			67			80			76		
上三川町	69			58			68			63			57		
芳賀広域	50			43			35			41			47		
中部上水道	5			8			7			5			5		
中部環境	5			4			0			0			0		
総合事務組合	—			—			2			2			4		

卸売市場の状況

1　市町別買受人の取扱高状況

（単位：千円）

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
真岡市	青果部	178,970	171,845	163,754	157,005	148,108	144,500
	水産物部	63,069	77,997	78,022	74,056	62,477	64,894
	計	242,039	249,842	241,776	231,061	210,585	209,394
益子町	青果部	13,721	11,515	14,579	13,152	15,449	16,021
	水産物部	7,532	7,401	7,367	6,706	6,113	5,425
	計	21,253	18,916	21,946	19,858	21,562	21,446
茂木町	青果部	6,759	6,168	4,559	4,364	3,982	3,649
	水産物部	6,530	5,476	4,067	3,738	3,355	3,549
	計	13,289	11,644	8,626	8,102	7,337	7,198
市貝町	青果部	17,958	18,776	17,914	12,451	9,705	13,446
	水産物部	7,689	7,352	6,811	6,105	5,606	6,330
	計	25,647	26,128	24,725	18,556	15,311	19,776
芳賀町	青果部	11,814	23,584	30,631	19,934	16,349	16,035
	水産物部	2,106	2,542	2,331	1,449	1,487	1,630
	計	13,920	26,126	32,962	21,383	17,836	17,665
その他	青果部	27,437	35,319	35,580	38,813	35,233	24,525
	水産物部	7,703	7,389	8,842	7,430	16,510	8,177
	計	35,140	42,708	44,422	46,243	51,743	32,702
合計	青果部	256,659	267,207	267,017	245,719	228,826	218,176
	水産物部	94,629	108,157	107,440	99,484	95,548	90,005
	計	351,288	375,364	374,457	345,203	324,374	308,181

2　付属店舗の状況

（単位：千円）

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
店舗数	2	2	2	2	1	1
年間販売額	24,729	22,031	18,794	17,959	15,088	11,813

3 令和元年度買受人の状況

（単位：人）

区分		真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	その他	計
青果	承認者数	29	9	8	8	3	6	63
	利用者数	19	5	5	6	3	6	44
	利用率（%）	65.5	55.6	62.5	75.0	100.0	100.0	69.8
水産	承認者数	38	9	2	6	6	2	63
	利用者数	25	9	2	4	3	2	45
	利用率（%）	65.8	100.0	100.0	66.7	50.0	100.0	71.4
合計	承認者数	67	18	10	14	9	8	126
	利用者数	44	14	7	10	6	8	89
	利用率（%）	65.7	77.8	70.0	71.4	66.7	100.0	70.6

4 令和元年度地場農産物取扱高等状況

区分	真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	計
出荷者数（人）	143	17	3	20	20	203
取扱数量（t）	184	5	43	24	5	261
出荷金額（千円）	27,868	597	4,028	5,253	1,023	38,769
金額比（%）	71.9	1.5	10.4	13.6	2.6	100.0

5 年度別卸売会社販売状況

（単位：人/千円）

年度	区分	青果部		水産物部		合計	
		買受人数	販売額	買受人数	販売額	買受人数	販売額
27	総計	12,011	267,207	9,035	108,157	13,332	375,364
	1日平均	45	997	34	404	50	1,401
	販売額／日・人	—	22.2	—	11.9	—	28.0
28	総計	11,209	267,017	8,505	107,440	12,422	374,457
	1日平均	43	1,015	32	409	47	1,424
	販売額／日・人	—	23.6	—	12.8	—	30.3
29	総計	10,503	245,719	7,478	99,484	11,615	345,203
	1日平均	41	949	29	384	45	1,333
	販売額／日・人	—	23.1	—	13.2	—	29.6
30	総計	9,707	228,826	6,968	95,548	11,316	324,374
	1日平均	38	897	27	375	44	1,272
	販売額／日・人	—	23.6	—	13.9	—	28.9
元	総計	9,367	218,176	6,270	90,005	10,390	308,181
	1日平均	37	856	25	353	41	1,209
	販売額／日・人	—	23.3	—	14.4	—	29.7

職業訓練施設の状況

1　訓練修了者

（単位：人）

区　　分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
木造建築科（3年）	3	3	4	1	1	2
建築設計科（2年）	0	0	0	3	3	2
計	3	3	4	4	4	4

2　令和元年度市町別修了者

（単位：人）

区　　分	真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	その他	計
木造建築科（3年）	0	0	0	1	0	1	2
建築設計科（2年）	0	1	0	0	0	1	2
計	0	1	0	1	0	2	4

3　在校訓練生内訳

（単位：人）

区　　分	真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	その他	計
木造建築科（3年）	4	2	0	1	0	0	7
建築設計科（2年）	1	1	1	0	1	1	5
計	5	3	1	1	1	1	12

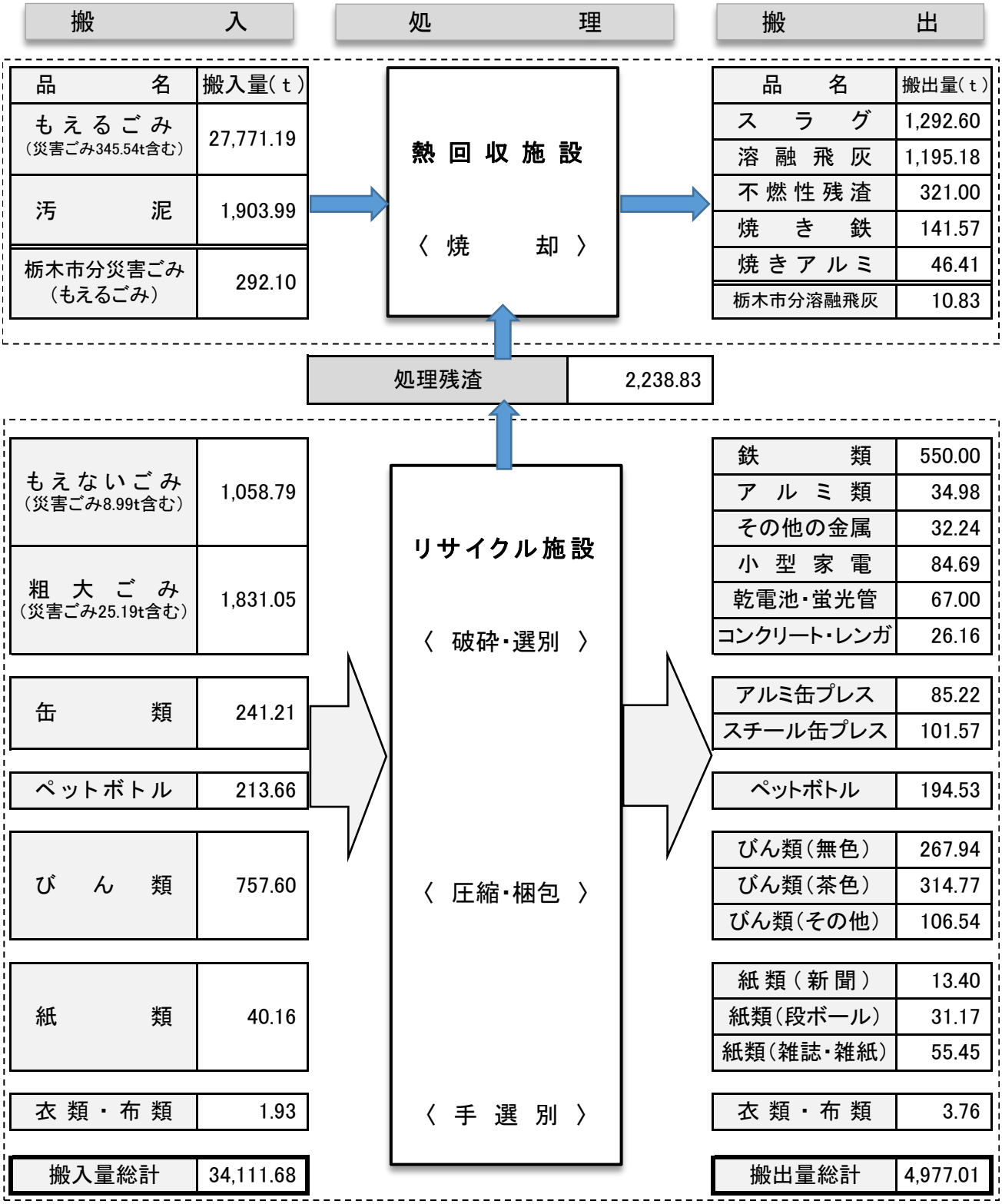
（令和2年4月1日現在）

芳賀地区エコステーションの稼働状況

1．令和元年度　施設の運転状況

熱回収施設						リサイクル施設	
焼却炉の運転日数	1号炉	230日	ごみ発電	発電量(kWh)	11,648,440	運転日数	264日
	2号炉	259日		月平均	970,703		
	1炉運転	207日		売電量(kWh)	3,681,930		
	2炉運転	141日		月平均	306,828		

2．令和元年度　エコステーションの処理実績（災害ごみ量を含みます）



3−1. 令和元年度　市町別及び搬入種別ごみ量実績（災害ごみの搬入量は含みません）　（単位：ｔ）

品　名		真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	合　計	割合（%）	備考
もえるごみ		17,394.98	3,712.38	1,991.46	1,850.72	2,476.11	27,425.65	82.01%	
もえないごみ		581.05	161.67	113.71	78.04	115.33	1,049.80	3.14%	
粗大ごみ		1,112.96	238.69	124.23	136.72	193.26	1,805.86	5.40%	
缶類		159.66	24.55	21.75	16.95	18.30	241.21	0.72%	
ペットボトル		121.99	23.64	25.14	22.15	20.74	213.66	0.64%	
びん類		349.69	145.23	98.46	67.58	96.64	757.60	2.27%	
紙類		14.92	9.47	3.41	7.10	5.26	40.16	0.12%	
衣類・布類		1.13	0.40	0.06	0.09	0.25	1.93	0.01%	
汚泥		1,835.78	68.21	0.00	0.00	0.00	1,903.99	5.69%	
ごみ総計		21,572.16	4,384.24	2,378.22	2,179.35	2,925.89	33,439.86	100.00%	
市町別割合		64.51%	13.11%	7.11%	6.52%	8.75%			
搬入種別	一般	573.05	595.13	196.58	287.11	358.98	2,010.85	6.01%	
	事業	2,029.85	289.75	118.45	41.80	154.55	2,634.40	7.88%	
	許可	4,533.04	677.35	274.67	297.13	529.85	6,312.04	18.88%	
	収集	14,436.22	2,822.01	1,788.52	1,553.31	1,882.51	22,482.57	67.23%	
一日あたりの平均搬入量（ごみ総計／搬入日数　264日）						119t（汚泥を除く）			

※し尿汚泥・し渣は、環境クリーンセンターから搬入されるため、真岡市と益子町に計上しています。

3−2. 令和元年度　市町別の災害ごみ量の搬入実績　（単位：ｔ）

品　名	真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	計	栃木市	合　計
もえるごみ	11.22	0.00	324.65	9.67	0.00	345.54	292.10	637.64
もえないごみ	0.00	0.00	7.59	1.40	0.00	8.99	0.00	8.99
粗大ごみ	0.99	0.64	17.12	6.40	0.04	25.19	0.00	25.19
市町別計	12.21	0.64	349.36	17.47	0.04	379.72	292.10	671.82

※茂木町のもえるごみには、仮置場で破砕し細かくなった「木くず」「畳」も計上しています。

※栃木市のもえるごみには、民間処理施設で破砕し細かくなった「畳」を計上しています。

台風19号の際の茂木町の仮置場の様子（令和元年10月30日撮影）

4. 令和元年度　ごみ搬入台数

区　分	家庭系	事業系	許可業者	収集業者	合　計
1日平均	196台	25台	30台	57台	308台
前年対比	102.1%	92.6%	96.8%	98.3%	100.0%

5. ごみ搬入量の推移　（単位：ｔ）

品　名	H27	H28	H29	H30	R１	備　考
もえるごみ	27,113.8	27,126.3	27,596.4	28,056.7	※28,063.3	
もえないごみ	1,297.6	1,173.1	1,170.8	1,097.5	※1,058.8	
粗大ごみ	1,367.2	1,430.0	1,485.3	1,675.4	※1,831.0	
缶類	259.4	238.5	231.4	241.5	241.2	
ペットボトル	227.7	238.9	220.0	221.5	213.7	
びん類	915.1	870.5	835.5	797.1	757.6	
紙類	59.2	56.5	51.4	49.1	40.2	
衣類・布類	28.7	26.2	8.0	2.7	1.9	
汚泥	2,132.2	1,941.4	1,715.7	1,685.1	1,904.0	
合計	33,400.9	33,101.5	33,314.5	33,826.6	34,111.7	

※令和元年度には、災害ごみの搬入量（671.8t）を含みます。（3-2.『令和元年度　市町別の災害ごみ量の搬入実績』参照）

6、資源物等の搬出量の推移　（単位：ｔ）

品　名	H27	H28	H29	H30	R１	備　考
スラグ	1,336.0	1,217.2	1,271.1	1,246.5	1,292.6	
溶融飛灰（焼却残渣）	1,191.4	1,226.4	1,234.0	1,232.6	※1,206.0	
不燃性残渣	218.8	282.2	285.9	308.7	321.0	
焼鉄・焼アルミ	184.8	186.0	197.2	204.0	188.0	
鉄類・その他金属	658.4	671.5	654.9	717.1	617.2	
缶プレス類	244.4	219.8	206.3	194.1	186.8	
ペットボトル	215.7	204.5	199.2	210.2	194.5	
びん類	803.3	755.6	712.0	714.3	689.3	
紙類・衣類等	114.9	111.0	101.8	106.8	103.8	
合計	4,967.7	4,874.2	4,862.4	4,934.3	4,799.2	

※令和元年度には、栃木市引取分溶融飛灰（10.83t）を含みます。

7. 排ガス測定結果

熱回収施設からの排ガスは、公害監視盤で常時監視していますが、定期的に検査機関で検査を実施し、各項目とも自主規制値以下となっています。測定結果は下記のとおりです。

項目		国の基準値	自主規制値	H30		R１	
				6月	11月	5月	11月
ばいじん（g/㎥N）	1号系	0.08以下	0.02以下	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001
	2号系			＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001
硫黄酸化物（ppm）	1号系	2,000以下	30以下	0.6	0.4	＜0.4	1.1
	2号系			＜0.4	＜0.4	＜0.5	0.9
塩化水素（ppm）	1号系	430以下	50以下	27	28	30	23
	2号系			30	21	32	26
窒素酸化物（ppm）	1号系	250以下	70以下	36	38	41	31
	2号系			39	36	24	35
ダイオキシン類（ng-TEQ/㎥N）	1号系	1.0以下	0.1以下	0.000018	0.000050	0.000032	0.000064
	2号系			0.000028	0.000049	0.000076	0.000075
放射性物質（※1）（Bq/㎥）	1号系		－	―	不検出(※2)	―	不検出
	2号系			不検出	―	不検出	―

※1：放射性物質はセシウム134、137の合計です。　※2：11月に1号系の測定がなかったため、10月の測定結果です。

8. 再生品提供事業実施状況

◇再生品等提供事業

区　分	H29		H30		R 1		備　考
	提供品数	申込件数	提供品数	申込件数	提供品数	申込件数	
自転車・家具等	214点	1,627件	196点	2,193件	246点	※200件	
陶磁器・古家具	77点	247件	66点	179件	34点	88件	
合　　計	291点	1,874件	262点	2,372件	280点	288件	

※令和元年度より販売方法変更のため購入件数

9. 施設見学、環境学習の実施状況

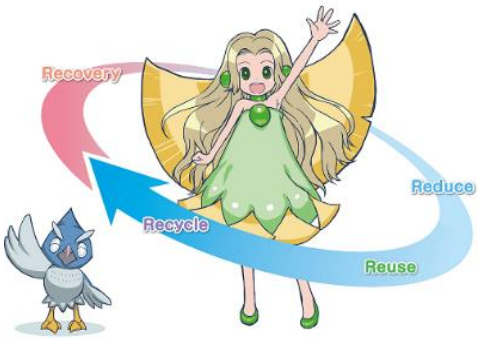
◇施設見学等

区　分	H29		H30		R 1		備　考
	団体数	人　数	団体数	人　数	団体数	人　数	
一　　般	―	1,575	―	2,383	―	1,346	
小　学　校	33	1,504	33	1,658	33	1,680	
自　治　会	25	639	23	434	15	270	
行政関係	3	13	8	76	11	146	
合　　計	61	3,731	64	4,551	59	3,442	

◇環境学習

事　業　名	H29		H30		R 1	
	期 間	来場者数	期 間	来場者数	期 間	来場者数
夏休みかんきょう体験ウィーク事業	8/21～26	374	8/23～29	480	8/22～28	427

※来場者数には、期間中の各講座及び子どもスペシャルDAYの参加者、来場者を含みます。



エコフォレストの稼働状況

焼却残渣等の埋立量及び搬入車両台数は下表のとおりです。焼却残渣等はバックホウで敷均し、自動散水により散水をしています。
浸出水処理施設のプラント設備は、令和元年6月より本格稼働し、埋立施設から発生する汚水（浸出水）を脱塩処理装置、濃縮装置、濃縮塩乾燥装置で処理しています。
処理後に発生する乾燥塩は、県外の民間施設に搬出し、適正に処理、処分しています。

1．埋立量及び搬入車両台数

項　　目	H29		H30		R 1	
	（t）	（㎥）	（t）	（㎥）	（t）	（㎥）
焼 却 残 渣	1,234.0	1,111.7	1,232.6	1,110.5	1,195.2	1,076.8
不 燃 残 渣	285.9	244.4	308.7	263.8	321.0	274.4
埋立量合計	1,519.9	1,356.1	1,541.3	1,374.3	1,516.2	1,351.1
延べ搬入台数　（台）	806	―	831	―	769	―

2．散水量及び乾燥塩搬出量

項　　目	H29	H30	R 1	備　　考
散　水　量　（㎥）	408.0	354.0	759.1	処理水及び雨水･上水を使用
乾燥塩搬出量　（t）	―	―	35.6	

＊散水量　H29,H30は埋立地内の湿潤化、飛散防止等に散水したもの。
R1年6月の浸出水処理施設の本格稼働により、散水量が増加している。
＊乾燥塩搬出量　R1年6月の浸出水処理施設の本格稼働により乾燥塩が発生している。

3．処理フロー（処理の流れ）

年間の散水量	759.1㎥	処理をして汚濁物質を除去した処理水と雨水・上水を使用して埋立施設に散水

↓

埋立施設からの浸出水や施設内で使用されて集められた水	埋立施設からの汚水（浸出水）や処理機器の薬品洗浄ブロー水などの施設で使用した水を含む処理前の水

↓

2段の逆浸透膜で汚濁物質を除去	
脱塩処理装置	汚濁物質を含む処理水
	汚濁物質を除去した処理水

→

濃　縮装　置	汚濁物質を含む処理水を蒸気で濃縮

↓

濃縮塩乾燥装置	濃縮した処理水をさらに蒸気で加熱・蒸発させて乾燥塩を作る

↓

乾燥塩（含水率10%）	35.6t

※乾燥塩は委託処理しています

脱塩処理装置

↓

散水や施設内で再利用
汚濁物質を除去した処理水は外部に放流せずに散水や施設内で再利用

濃縮塩乾燥装置

乾燥塩

4. 各種測定結果

浸出水処理施設の処理プラントが本格稼働したことから、処理水の測定結果、処理水及び乾燥塩の放射性物質の測定を実施しました。

また、モニタリング　井戸（上流・下流）での地下水の電気伝導率や塩化物イオン濃度及び放射性物質能度等を定期的に測定しておりますが、測定結果の大きな変化はありません。
測定データは下表のとおりです。

◇処理水の測定

項　　目	H29		H30		R 1	
	9月	3月	9月	11月	9月	3月
水素イオン濃度	―	―	―	7	6.8	6.7
生物化学的酸素要求量	―	―	―	1.5	1.0未満	1.0未満
化学的酸素要求量	―	―	―	1.0未満	1.0	1.5
浮遊物質量	―	―	―	1.0未満	1.0未満	1.0未満
窒素含有量	―	―	―	0.3	―	0.5
ダイオキシン類	―	―	―	0.00020	―	0.00019

＊単位　mg／L　　ダイオキシン類　pg－TEQ／L
＊平成30年度の11月には、性能試験の際の測定結果を記載。
＊令和元年度のダイオキシン類は、3月測定分を記載（年1回測定）

◇地下水の測定

項　　目		H29		H30		R 1	
		9月	3月	9月	3月	9月	3月
井　戸（上流）	電気伝導率	12.8	20.0	17.1	14.5	19.0	19.7
	塩化物イオン濃度	9.1	10.0	14.0	3.0	18.0	14.0
井　戸（下流）	電気伝導率	20.1	20.0	17.5	23.2	16.5	24.6
	塩化物イオン濃度	2.4	2.3	1.0	5.0	3.5	2.5

＊単位　電気伝導率　ms／m　　塩化物イオン濃度　mg／L

◇放射性物質濃度の測定

項　　目		H29		H30		R 1	
		9月	3月	9月	3月	9月	3月
埋立物	セシウム134	16	11	不検出	不検出	不検出	不検出
	セシウム137	124	97	15	95	103	80
井　戸（下流）	セシウム134	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	セシウム137	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
処理水	セシウム134	―	―	―	―	不検出	不検出
	セシウム137	―	―	―	―	不検出	不検出
乾燥塩	セシウム134	―	―	―	―	不検出	不検出（※1）
	セシウム137	―	―	―	―	18	26（※1）

※単位：埋立物と乾燥塩　Bq／kg、地下水（井戸）と処理水　Bq／L　　※1：2月の測定結果です。

地域振興事業実施状況

令和元年度

○真岡線 SL 列車運行事業

真岡線沿線のイメージアップと広域的な観光振興を図るため、SL 列車の通年運行、誘客活動を展開。

・運行日数　118 日（定期運行・臨時運行含む）

・乗車人員　30,417 人

○ふれあいの芳賀路体験の郷づくり事業

SL と沿線市町の観光資源とネットワークづくりや民間の観光関連事業者との連携を図り、芳賀地方の観光振興を推進する。

▲令和元年１２月１日
ありがとうＣ１１　LAST　RUN

▲令和元年８月
夏休みイベント　SL ガイド体験

▲令和元年１０月２３日
Ｃ１１、Ｃ１２　重連運転

▲平成３１年２月１４日
ＪＲ大宮駅　観光キャンペーン

○はが路ふれあいマラソン

芳賀郡市 1 市 4 町を巡るフルマラソンであり、生涯スポーツの推進や競技力の向上を目的とし、産業や観光資源を全国に PR し、地域の活性化を促進する。

・開催日　令和元年 12 月 15 日（日）
・出走人数　2,188 人（内完走者 2,049 人）

▲令和元年１２月１５日　第６回はが路ふれあいマラソン

令和２年度　広域行政の概要
編集：総務課観光推進係
発行：令和２年　５月